

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災訓練時に緊張してしまい、避難方法を間違えてしまうことがある。	利用者の安全のため、避難方法を間違えないようする。	避難方法を身につける為、シュミレーションを行っていく。全員が2ヶ月に1回実施する。	6ヶ月
2	34	利用者が窒息時に対応出来るか不安がある。	①窒息が起こらないようにする。 ②窒息時に素早い対応が出来るようにしていく。	①窒息の恐れがある方のアセスメントを行う。 ②窒息時にすばやい対応が出来るようにシュミレーションを行う。全職員が半年に2回実施する。	6ヶ月
3	25	利用者が認知症進行しないよう学習の取り組みに力を入れていなかった。	認知症進行予防の為に、個々にあった学習方法を見つける。	利用者個々にあった学習方法を見つけ実行する。学習に取り組んでいる時間を計り、効果を見る。利用者2名に実行予定。	12ヶ月
		。			

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。